



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月9日

上場会社名 SEMITEC株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6626 URL http://www.semitec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石塚 淳也
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 須川 直輔 TEL 03 (3621) 1155
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|------|------|------|------|----------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年3月期第3四半期 | 10,889 | 10.8 | 808 | 41.7 | 828 | 14.4 | 466 | 17.5 |
| 29年3月期第3四半期 | 9,821 | △2.2 | 570 | 12.3 | 724 | 19.9 | 396 | 5.5 |

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 751百万円 (74.3%) 29年3月期第3四半期 431百万円 (304.8%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年3月期第3四半期 | 164.52 | 164.36 |
| 29年3月期第3四半期 | 140.16 | — |

(注) 29年3月期第3四半期における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 30年3月期第3四半期 | 13,770 | 8,412 | 61.0 | 2,965.61 |
| 29年3月期 | 13,136 | 7,708 | 58.6 | 2,722.24 |

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 8,412百万円 29年3月期 7,708百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期 | — | 0.00 | — | 20.00 | 20.00 |
| 30年3月期 | — | 0.00 | — | | |
| 30年3月期(予想) | | | | 20.00 | 20.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|------|------|------|------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 14,240 | 8.4 | 950 | 31.4 | 990 | 26.7 | 550 | 38.8 | 194.00 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
除外 1社 （社名）世美特電子（威海）有限公司

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|------------|----------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 30年3月期3Q | 2,836,900株 | 29年3月期 | 2,831,900株 |
| ② 期末自己株式数 | 30年3月期3Q | 288株 | 29年3月期 | 213株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 30年3月期3Q | 2,834,426株 | 29年3月期3Q | 2,831,687株 |

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) | 8 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 8 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では生産の持ち直しや失業率の低下により、景気は着実に回復し、アジア・欧州地域及び日本国内も穏やかな回復基調が続いております。

このような状況下、当企業グループの業績は、産業機器・自動車関連が大幅に増加し、家電・OA機器関連も堅調でありました。また、為替相場も円安に推移し、高い利益率の産業機器関連の売上が貢献したことから、売上総利益率33.3%（前年同四半期31.3%）と改善しました。併せて、営業利益及び経常利益は、引き続き過去最高を更新しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は10,889百万円（前年同四半期比10.8%増）、営業利益は808百万円（前年同四半期比41.7%増）、経常利益は828百万円（前年同四半期比14.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は466百万円（前年同四半期比17.5%増）となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

(日本)

家電・住設関連の販売は前年同四半期に比べ減少しましたが、産業機器及び自動車関連の販売は増加しました。また、販売費及び一般管理費が増加（主に人件費）しましたが、利益率の高い産業機器関連の販売や千葉工場における生産性向上の結果、売上高3,306百万円（前年同四半期比5.6%増）、セグメント損失189百万円（前年同四半期はセグメント損失323百万円）となりました。

(中国)

自動車・家電関連の販売が前年同四半期に比べやや減少しましたが、OA機器・産業機器関連の販売が増加しました。また、生産拠点の再編（子会社出資持分譲渡）による製造移管費の一時的な増加や収益性の高い自動車関連の販売が前年同四半期に比べ減少した結果、売上高4,946百万円（前年同四半期比1.4%増）、セグメント利益538百万円（前年同四半期比22.0%減）となりました。

(その他アジア)

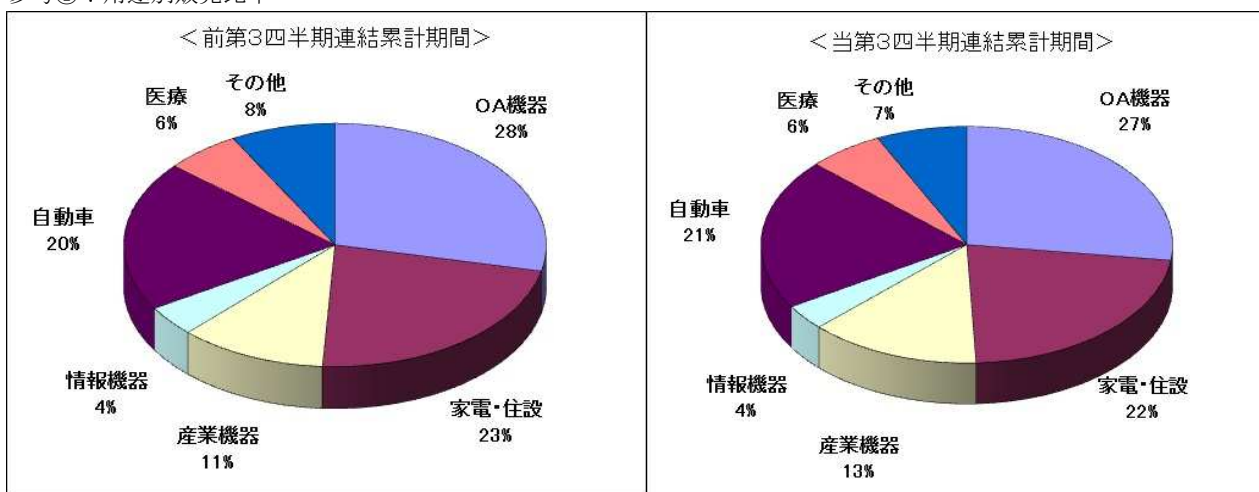
産業機器関連及び家電・OA機器関連（中国からの商流移管含む）の販売が大幅に増加し、フィリピン・ベトナム製造子会社での生産性が向上した結果、売上高2,056百万円（前年同四半期比47.2%増）、セグメント利益301百万円（前年同四半期比279.7%増）となりました。

(北米)

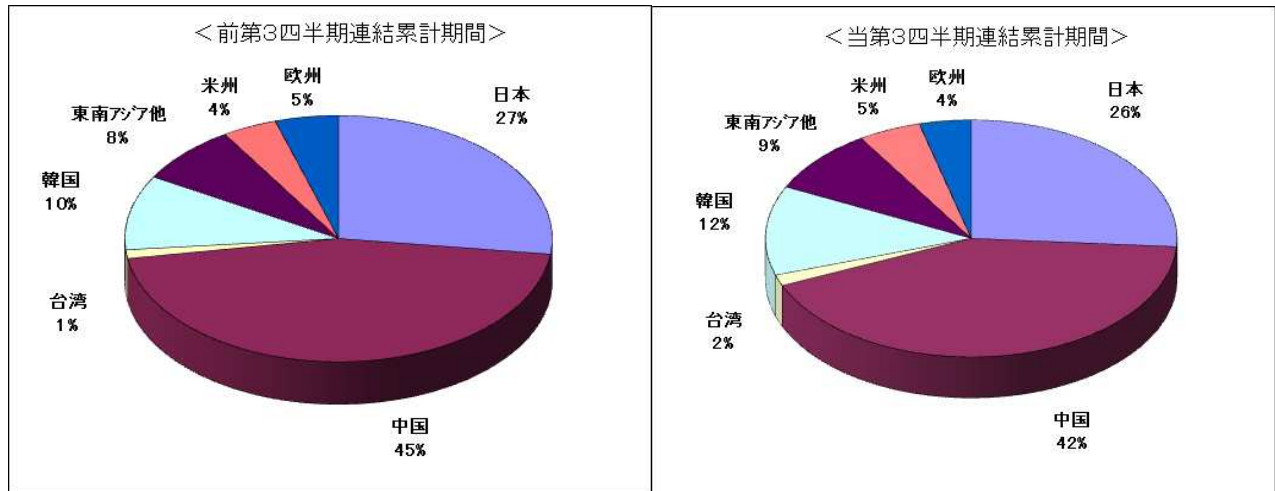
自動車・医療関連の販売が増加した結果、売上高580百万円（前年同四半期比39.0%増）、セグメント利益134百万円（前年同四半期比50.6%増）となりました。

上記は各拠点の所在地を地域別に集計したものであります。

参考①：用途別販売比率



参考②：地域別販売先比率



※参考②は販売先の所在地を地域別に集計したものであります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ、633百万円増加し、13,770百万円となりました。その主な要因は以下の通りであります。

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ505百万円増加し、10,023百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金の増加とその他（主に立替金）の増加によるものであります。

(固定資産)

前連結会計年度末と比べ128百万円増加し、3,746百万円となりました。これは、主に有形固定資産の増加によるものであります。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ71百万円増加し、4,254百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金及びその他（未払費用及び未払金）の増加と短期借入金及び1年内返済予定の長期借入金の減少によるものであります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末と比べ141百万円減少し、1,104百万円となりました。これは、主に長期借入金の減少によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ703百万円増加し、8,412百万円となり、自己資本比率は61.0%となりました。これは、主に利益剰余金と為替換算調整勘定の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点では平成29年11月10日の「平成30年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,172,217 | 3,170,761 |
| 受取手形及び売掛金 | 3,250,767 | 3,512,655 |
| 商品及び製品 | 1,462,564 | 1,400,532 |
| 仕掛品 | 574,069 | 734,221 |
| 原材料及び貯蔵品 | 675,885 | 580,493 |
| その他 | 390,122 | 633,641 |
| 貸倒引当金 | △7,351 | △8,363 |
| 流動資産合計 | 9,518,276 | 10,023,942 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 3,440,483 | 3,508,406 |
| 減価償却累計額 | △2,282,393 | △2,322,549 |
| 建物及び構築物（純額） | 1,158,090 | 1,185,857 |
| 機械装置及び運搬具 | 4,709,162 | 4,949,171 |
| 減価償却累計額 | △3,751,828 | △3,852,552 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 957,333 | 1,096,619 |
| 土地 | 620,178 | 626,819 |
| 建設仮勘定 | 203,931 | 108,444 |
| その他 | 913,874 | 1,017,805 |
| 減価償却累計額 | △665,178 | △739,678 |
| その他（純額） | 248,696 | 278,126 |
| 有形固定資産合計 | 3,188,229 | 3,295,866 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 12,382 | 27,345 |
| その他 | 55,279 | 74,631 |
| 無形固定資産合計 | 67,662 | 101,977 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 242,961 | 247,296 |
| 繰延税金資産 | 3,162 | 1,372 |
| その他 | 120,230 | 104,404 |
| 貸倒引当金 | △3,572 | △4,011 |
| 投資その他の資産合計 | 362,781 | 349,061 |
| 固定資産合計 | 3,618,673 | 3,746,905 |
| 資産合計 | 13,136,950 | 13,770,848 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,152,239 | 1,411,911 |
| 短期借入金 | 1,850,000 | 1,550,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 279,376 | 246,522 |
| リース債務 | 14,148 | 17,444 |
| 未払法人税等 | 120,170 | 94,484 |
| その他 | 766,268 | 933,737 |
| 流動負債合計 | 4,182,202 | 4,254,100 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 513,009 | 341,331 |
| 長期末払金 | 159,220 | 159,220 |
| リース債務 | 35,928 | 50,523 |
| 繰延税金負債 | 227,803 | 273,003 |
| 退職給付に係る負債 | 300,838 | 271,370 |
| その他 | 9,411 | 9,000 |
| 固定負債合計 | 1,246,210 | 1,104,448 |
| 負債合計 | 5,428,413 | 5,358,548 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 762,852 | 767,477 |
| 資本剰余金 | 643,320 | 647,945 |
| 利益剰余金 | 5,938,137 | 6,347,840 |
| 自己株式 | △315 | △532 |
| 株主資本合計 | 7,343,995 | 7,762,730 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,948 | 2,001 |
| 為替換算調整勘定 | 380,447 | 644,843 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △17,854 | 2,723 |
| その他の包括利益累計額合計 | 364,541 | 649,568 |
| 純資産合計 | 7,708,536 | 8,412,299 |
| 負債純資産合計 | 13,136,950 | 13,770,848 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 9,821,054 | 10,889,780 |
| 売上原価 | 6,744,742 | 7,266,766 |
| 売上総利益 | 3,076,311 | 3,623,013 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 給料 | 821,064 | 950,128 |
| 賞与 | 89,653 | 103,509 |
| 法定福利費 | 137,888 | 160,678 |
| 福利厚生費 | 45,594 | 51,894 |
| 退職給付費用 | 40,461 | 42,487 |
| 役員報酬 | 146,784 | 145,326 |
| 雑給 | 19,777 | 20,680 |
| 研究開発費 | 352,539 | 354,376 |
| その他 | 851,982 | 985,067 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 2,505,746 | 2,814,150 |
| 営業利益 | 570,564 | 808,863 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 4,073 | 6,850 |
| 受取配当金 | 264 | 290 |
| 為替差益 | 112,172 | - |
| 作業くず売却益 | 18,018 | 16,869 |
| 雑収入 | 46,634 | 27,909 |
| 営業外収益合計 | 181,163 | 51,919 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 8,316 | 6,672 |
| 固定資産除却損 | 5,394 | 10,207 |
| 為替差損 | - | 3,925 |
| 雑損失 | 14,010 | 11,420 |
| 営業外費用合計 | 27,721 | 32,225 |
| 経常利益 | 724,006 | 828,557 |
| 特別利益 | | |
| 関係会社出資金売却益 | - | 67,098 |
| 特別利益合計 | - | 67,098 |
| 特別損失 | | |
| 関係会社清算損 | 55,492 | - |
| 特別退職金 | - | 133,935 |
| 特別損失合計 | 55,492 | 133,935 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 668,513 | 761,720 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 239,950 | 255,803 |
| 法人税等調整額 | 31,669 | 39,580 |
| 法人税等合計 | 271,620 | 295,383 |
| 四半期純利益 | 396,893 | 466,336 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 396,893 | 466,336 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 396,893 | 466,336 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 97 | 52 |
| 為替換算調整勘定 | 28,824 | 264,395 |
| 退職給付に係る調整額 | 5,253 | 20,578 |
| その他の包括利益合計 | 34,175 | 285,027 |
| 四半期包括利益 | 431,068 | 751,363 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 431,068 | 751,363 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当社の関係会社である世美特電子（威海）有限公司は、平成29年6月30日付けで出資持分譲渡完了となったため、当第1四半期連結会計期間末をもって連結の範囲から除外しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | 合計 |
|-------------------|-----------|-----------|-----------|---------|------------|
| | 日本 | 中国 | その他アジア | 北米 | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,130,204 | 4,876,702 | 1,397,091 | 417,055 | 9,821,054 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 707,934 | 2,222,455 | 1,207,289 | 359 | 4,138,038 |
| 計 | 3,838,138 | 7,099,158 | 2,604,381 | 417,414 | 13,959,092 |
| セグメント利益(△損失) | △323,636 | 691,035 | 79,409 | 89,468 | 536,277 |

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中国…SEMITEC(HONG KONG)CO.,LTD、石塚国際貿易(上海)有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、感応貿易(深圳)有限公司、S.E.G.CO.,LTD、世美特電子(威海)有限公司、泰州石塚感応電子有限公司、石塚感応電子(韶関)有限公司、江蘇興順電子有限公司、石塚感応電子(深圳)有限公司

その他アジア…SEMITEC KOREA CO.,LTD、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec Co.,Ltd SEMITEC ELECTRONICS VIETNAM CO.,LTD.

北米…SEMITEC USA CORP.

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|---------|
| 報告セグメント計 | 536,277 |
| セグメント間取引消去 | 42,913 |
| たな卸資産の調整額 | △13,052 |
| その他 | 4,425 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 570,564 |

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | 合計 |
|-------------------|-----------|-----------|-----------|---------|------------|
| | 日本 | 中国 | その他アジア | 北米 | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,306,951 | 4,946,008 | 2,056,813 | 580,006 | 10,889,780 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 836,772 | 2,291,870 | 1,122,981 | 72 | 4,251,697 |
| 計 | 4,143,724 | 7,237,878 | 3,179,795 | 580,078 | 15,141,477 |
| セグメント利益(△損失) | △189,331 | 538,827 | 301,585 | 134,756 | 785,838 |

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中国…SEMITEC(HONG KONG)CO.,LTD、石塚国際貿易(上海)有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、感応貿易(深圳)有限公司、世美特電子(威海)有限公司、泰州石塚感応電子有限公司、石塚感応電子(韶関)有限公司、江蘇興順電子有限公司、石塚感応電子(深圳)有限公司

その他アジア…SEMITEC KOREA CO.,LTD、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec Co.,Ltd SEMITEC ELECTRONICS VIETNAM CO.,LTD.

北米…SEMITEC USA CORP.

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|---------|
| 報告セグメント計 | 785,838 |
| セグメント間取引消去 | 45,024 |
| たな卸資産の調整額 | △22,863 |
| その他 | 863 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 808,863 |

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。